

令和8年度 府立学校実習教員研修（化学） 実施要項

- 1 目的 担当教科・科目に関する知識及び実験・実習を安全かつ効果的に行うための工夫や準備についての理解を深めるとともに、教育職員として求められる資質と能力の向上を図る。
- 2 対象 高等学校及び支援学校（高等部）の実習教員

募集人数 24名

3 日時等

| 回 | 日時 | 主題等 | 講師等 |
|---|--------------------------|---|---------------------------------------|
| 1 | 12月11日（金） 14:00～17:00 | 化学に関する観察、実験を効果的に行うために －滴定実験を通して学ぶ器具・試薬の適切な取扱い－ [実習] | 大阪府教育センター 指導主事等 府立高等学校 指導教諭等 |

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室

令和8年度 府立学校実習教員研修（化学） シラバス

1 目的

担当教科・科目に関する知識及び実験・実習を安全かつ効果的に行うための工夫や準備についての理解を深めるとともに、教育職員として求められる資質と能力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

| OSAKA 教職 スタンダード | 共通の指標 | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|-------|---|---|----|---|---|-----|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | I | | | II | | | III | | | IV | | | V | | |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 第4期 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第3期 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第2期 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第1期 | | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| 第0期 | | | | | | | | | | | | | | | |

3 研修の主題とねらい等

| 回 | 主題 | ねらい | 内容 | 準備物・事前課題 |
|---|---|--|--|------------------|
| 1 | 化学に関する観察、実験を効果的に行うために ー滴定実験を通して学ぶ器具・試薬の適切な取扱いー | <ul style="list-style-type: none"> 理科の観察、実験を円滑に準備し、安全に実施するための基礎的スキルを高める。 観察、実験の実施に係る理科の基礎知識を深める。 | <ul style="list-style-type: none"> 化学分野における実習を通して、観察や実験の具体的な方法や、安全に実施するうえでの注意事項について学ぶ。 実習を通して、化学分野における生徒の探究を支援するために必要となる基礎知識と教材について学ぶ。 | 準備物 白衣 |